

第 10 回島根マスタース陸上競技選手権大会要項

1. 主 催 島根マスタース陸上競技連盟
2. 後 援 島根県教育委員会 浜田市 浜田市教育委員会 朝日新聞松江総局 山陰中央新報社
島根日日新聞社 (一財)島根陸上競技協会 (予定)
3. 主 管 浜田市陸上競技協会
4. 協 賛 未 定
5. 期 日 平成30年6月3日(日) 雨天決行
開会式9:00～ 競技開始10:00～ (円盤投は9:30～)
6. 会 場 浜田市陸上競技場
7. 競技区分 大会当日の満年齢によるクラス別に、下表に掲げる各競技を実施する。
8. 競技種目 男子17種目、女子14種目 合計31種目

男 子 の 部				女 子 の 部			
クラス	年齢区分	種 目	計	クラス	年齢区分	種 目	計
M24 以下	18～24 歳	60m	17 種目	W24 以下	18～24 歳	60m	14 種目
M 25	25～29 歳	100m 200m		W 25	25～29 歳	100m 200m	
M 30	30～34 歳	400m 800m		W 30	30～34 歳	400m 800m	
M 35	35～39 歳	1500m		W 35	35～39 歳	1500m 3000m	
M 40	40～44 歳	3000m		W 40	40～44 歳	80mH(W40 以上)	
M 45	45～49 歳	5000m		W 45	45～49 歳	100mH(W24 以下-W35)	
M 50	50～54 歳	80mH(M70-M75)		W 50	50～54 歳	走高跳 走幅跳	
M 55	55～59 歳	100mH(M50-M65)		W 55	55～59 歳	砲丸投 円盤投	
M 60	60～64 歳	110mH(M24 以下-M45)		W 60	60～64 歳	やり投	
M 65	65～69 歳	走高跳 走幅跳		W 65	65～69 歳		
M 70	70～74 歳	三段跳 砲丸投		W 70	70～74 歳		
M 75	75～79 歳	円盤投 やり投		W 75	75～79 歳		
M 80	80～84 歳			W 80	75～79 歳		
M 85	85～89 歳			W 85	85～89 歳		
M 90	90～94 歳			W 90	90～94 歳		
M 95	95～99 歳			W 95	95～99 歳		
年代別 4×100m リレー (M60. 50. 40. 30) オープンでの参加も認める				年代別 4×100m リレー (W50. 40. 40. 25) オープンでの参加も認める			
上の年代から下の年代に出るのは可。 リレーの編成は参加者間で事前に合意し、メンバー表を責任者より事務局に申し込むこと。							

9. 参加資格 大会当日の満年齢が、男子・女子とも18歳以上で、2018 度島根マスタース陸上競技連盟登録者とする。ただし、島根県以外の選手はオープン参加とする。
10. 参加制限 1人が参加できる種目は、リレーを除き3種目までとする。
11. 参加料 (1) 参加1種目 3,000円 2種目 4,000円 3種目 5,000円とする。リレーは無料とする。
ただし、リレーだけの参加はできない。
(2) 払い込まれた参加料はいかなる場合も返金しない。
12. 参加申込 (1) 申込方法 同封の払込取扱票（または郵便局の振込み用紙）にカナ氏名、生年月日、年齢、性別、クラス、出場種目、弁当の有無等を明記の上、払い込む。
口座番号 01350-1-51046 加入者名 島根マスタース陸上競技大会事務局
(2) 申込期限 平成30年5月3日（木）必着
(3) 当日の弁当を希望する場合は、600円を添えて申し込んで下さい。
13. 表彰 (1) 各クラス、各種目の3位までを表彰する。
(2) 最優秀選手、優秀選手を別途表彰する。
(3) 大会新記録樹立した選手を別途表彰する。
14. 競技規則 2018年度日本陸上競技連盟規則、日本マスタース陸上競技規則、本大会要項及び競技注意事項により実施する。
15. 留意事項 (1) 事前に健康診断を受ける等、健康管理には十分留意して出場すること。
(2) 競技中に発生した傷害・事故等に関しては、応急措置はするが、それ以外の一切の責任は負わない。出場選手等を対象に一日傷害保険に加入しますが、健康保険証の携帯をおすすめします。
(3) 競技場のトラックはアンツーカー（土のグラウンド）である。ただし、走高跳、やり投の助走路は全天候舗装であるので走高跳、やり投は12mm以下、走幅跳は9mm以下の全天候型平行ピンを使用すること。
(4) 当日受け取りの無い賞状等は後日郵送等せず大会事務局で処分します。
(5) 競技日程は、島根マスタースホームページ <http://shimane-masters.sakura.ne.jp> に掲載します。
(6) ハードル競技の参加者が極端に少ない場合は実施しないこともあります。実施しない場合は該当者に連絡しますので予めご承知おきください。
(7) 走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、やり投の試技数は4回とする。
16. 受付 会場受付で 8:00～10:00 にプログラムとナンバーカードを受け取ること。
(申込受付書は送付します)
17. 問合せ先 重田 真二 TEL 0855-65-4813 携帯 090-6403-0998
E-mail shigetam@ginzan-tv.ne.jp
吾郷 昭夫 FAX 0853-86-2152 携帯 090-7130-8651
E-mail dobon-ag@icv.ne.jp